

ソーサリー

TEL : 072-258-1009

価格 : 49万8000円~



ミッドシップなのでタイヤハウスからドアヒンジまでの空間が短い。そこにキットを詰め込んだのはさすが。

NSX専門店が放つ  
特製ガルキット

大阪のNSXを専門に扱う「ソーサリー」が発売したのが、このNSX用ガルキット。フロントフエンダーにスペースがなく、造るのが難しいとされていたNSX用をキット化したのだ。

スキッパー

TEL : 042-729-8958

価格 : 19万8000円~



対応車種は、EK&EGシビック、インテグラDC2、フェアレディZ、RX-7・FD3S等。詳しくは要問い合わせだ。

安価でお求めやすい  
ボルゾイガルシステム

エアサスで有名なスキッパーからもガルキットが発売中。その名もボルゾイガルキット。長さを抑えたタンパーを採用し俊敏な動作を可能にした。ミニバー等までフロアした対応車種の多さも魅力。

カザマオート

TEL : 048-745-2026

価格 : 13万8000円~



RX-7・FD3Sは販売中。他はS15シルビアをはじめ、ラインナップを増やしていく模様だ。

ガルススタイル本格始動  
S15シルビアも待機

リリースが待たれていた、カザマの「ガルススタイル」がデビュー。国内生産によるボディと特殊タンパーの組み合わせで純正と同等のクオリティを確保。S15シルビア用もスタンバイOKだ。

ウェーバースポーツ

TEL : 078-947-0941

価格 : 22万8000円~



4月の末ぐらいには写真のFD用もリリースする予定。FDオーナーはしばし待て!

ホンダ系車種を先行発売  
FDも待機中

エアロブランド、ウェーバースポーツがリリースするガルウイングキットが4月15日からデリバリー開始。まずはシビックやインテ、デルソール等のホンダ系ラインナップをリリースする。

アイリー

TEL : 0729-57-3131

価格 : 50万円~



付け根部分をなだらかなS字ヒンジにすることで省スペース化を実現。これにより取り付ける車種を選ばないのだ。

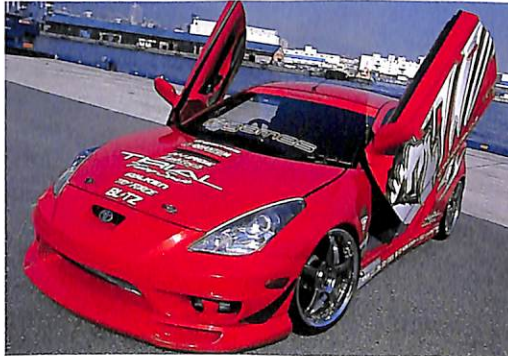
ワンオフで電動も  
アイリーのガルシステム

ワンオフオーダーのみの対応だが、独自に開発した機構によって、どんなクルマにも取り付けられますよ、とのこと。手動、電動の両方に対応しており、電動は片側70万円〜となっている。

トライアル

TEL : 072-369-3539

価格 : 55万円~



安全面なども含め、そのクルマに応じたフィッティングをしてくれるのが魅力だ。

どんな車種にでも取り付け可能な  
ガルをリリース!

チューニングショップ・トライアルからリリースされるオリジナルガルキットは車種がオーダーできて、1台ずつフィッティングする。ショップ店舗に持ち込んでもらうのが基本だ。

コチラは見慣れたガル。実はランポドアというのが正しい。語源はいうまでもなく「ランボルギーニ」です。



こちらが本当のベントンの「ガルウイング」かもめが羽はたく様に似ていることからこう名づけられた。らしい。



ガルウイングとランポドアどっちがどっち? 今、巷に溢れている「ガルウイング」。実は「ガル(かもめ)」という言葉を最初に使用したのはベントンの採用している上になるタイプ。ドアがスライドするタイプは「ランポドア」と言われ、分けられているのだ。



先月号でスキッパーのインガルを「初登場」って書いてごめんさい。こちらの方が早かったです...青柳社長!

今のガルウイングチームのけん引役となったワイズフアクトリー。このインプレッサはワイズフのガルウイングファイナルモデルとなった。実はこの車両、昨年末には完成しており、実はこれが世界初のインガルだった。



ワゴンだけだとNOSを装備。ターボなのでパワーは強烈!